

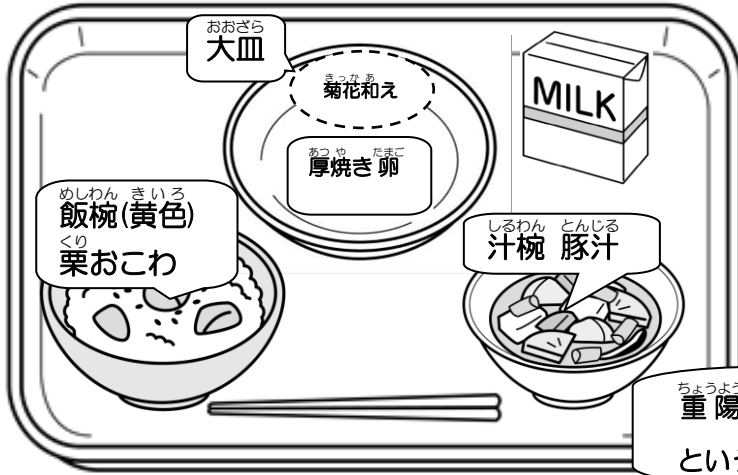
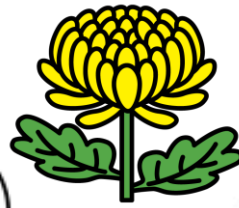


きゅうしょくニュース



れいわ ねん がつ か すいようび
令和8年9月9日水曜日

きょう ちょうよう せっき 今日は「重陽の節句」



ちょうよう せっき ひなにんぎょう かざ ちょうじゅ ねが のち ひな
重陽の節句には、雛人形を飾り、長寿を願う「後の雛」
という風習があります。大人の雛祭りとも呼ばれます。

きょう がつここのか ご せっき ひと ちょうよう せっき
今日、9月9日は、五節句の一つである「重陽の節句」です。
ちょうよう せっき へいあんじだい はじ ちゅうごく つた
重陽の節句は、平安時代の始めに中国から伝わったそうです。
むかし ちゅうごく きすう ひ えんぎ よ ちょう ひ
昔から中国では、奇数の日は縁起の良い「陽の日」とされ、
がつ か がつなの か きすう かさ ひ いわ せっき
3月3日や7月7日など、奇数が重なる日を祝い節句としました。
なかに ばんおお よう かず かさ ひ ちょうよう
そして、中でも一番大きい陽の数である「9」が重なる日を「重陽」
よ ご せっき ひと した ぎょうじ
と呼び、五節句の一つとして、親しまれる行事になったのです。
きく さ きせつ きく せっき くり しゅん じ き くり
菊が咲く季節なので「菊の節句」や、栗が旬の時季なので「栗の
せっき よ くり はん きく はな した にほんしゅ きくざけ の
節句」と呼ばれ、栗ご飯や、菊の花を浸した日本酒「菊酒」を飲み、
ちょうじゅ ねが ひ たまご つか りょうり た
長寿を願います。また、この日は卵を使った料理も食べます。
たまご あたら いのち う せいめいりょく かたまり わかがえ
それは、卵から新しい命が生まれるため、「生命力の塊」「若返
い み きゅうしょく くり あつや たまご きく
り」を意味するからです。給食では、栗おこわと厚焼き卵、菊の
はな つか あ もの ちょうよう せっき いわ
花を使った和え物で、重陽の節句のお祝いします。

きょう きゅうしょく つか ちばけんさん た もの
☆今日の給食に使っている千葉県産の食べ物☆
こめ ごめ きゅうにゅう ふなばししさん こまつな
米 もち米 牛乳 船橋市産→小松菜

